

2021年10月11日

各位

応用物理学会

2022年第69回春季学術講演会 開催方針

2022年第69回応用物理学会春季学術講演会は現地開催、オンライン開催を併用するハイブリッド開催とすることを決定しましたのでお知らせいたします。

会期

- ・口頭講演、ポスター講演ともに、2022年3月22日（火）～26日（土）で開催します。
- ・密にならないように収容数の多い会場を使って運営するため、また、1日に現地会場に来場する参加者数を減らすために、5日間での開催を予定しています。
- ・シンポジウム見逃し配信（オンライン）は4月4日（月）ごろから1～2週間を予定。

口頭講演

- ・現地で発表するか、オンラインで発表するかは発表者本人で決めていただけます。
- ・いずれもZoomのミーティング機能を使用して実施予定です。（現地で発表する場合も、会場のパソコンでZoomミーティングを開いておき、資料共有いただきます。）
- ・シンポジウムについては、Zoomのウェビナー機能を利用します。
- ・録画の承認が得られたシンポジウムについては、現地開催後に参加者限定で録画動画を配信します。一般公開シンポジウムは、見逃し配信についても一般公開する予定です。
- ・シンポジウム以外の口頭講演の録画はいたしません。

ポスター講演

- ・現地のみで開催いたします。ポスター発表者は現地参加が必須となります。

その他

- ・チュートリアルは現地開催、オンライン開催のハイブリッド開催といたします。（ご講演、聴講ともに、現地参加、オンライン参加をご本人で決めていただけます。）
- ・展示会は規模縮小して現地開催いたします。
- ・懇親会は現地、オンラインともに実施いたしません。
- ・会合（IM）は応物内組織が主催のもののみ開催可とします。昼食付きの場合は、感染対策を徹底いただいたうえでの開催を依頼いたします。
- ・参加申込開始時点では現地参加者の制限は設けませんが、完全オンラインへの切り替え判

断時期に状況が悪化している場合は制限を設ける可能性があります。

完全オンライン開催に入り替えになった場合の開催方法

- ・口頭セッション、チュートリアルは Zoom で LIVE 配信をいたします。
- ・シンポジウムは上記に加えて、見逃し配信を行います。
- ・ポスターセッションはショートプレゼンテーション（1 講演 3 分程度）を行い、その後 Zoom ブレイクアウトルームに分かれてディスカッションをいただきます。
- ・口頭セッション、ポスターセッションともにハイブリッド開催時から日時の変更はございません。

完全オンライン開催への切替え条件と判断時期

- ・完全オンラインへ切り替える場合は、2月18日（金）までに判断いたします。
- ・切り替えの条件：
 - 1) 会期の1カ月前以降に1都3県に緊急事態宣言が発令されている場合
 - 2) 青山学院大学が自治体から開催自粛要請を受けた場合
 - 3) 青山学院大学が現地開催不可と判断した場合
- ・他の都道府県で緊急事態宣言が発令されている場合は、該当地域からの参加は控えていただきます。

ご不明点等ございましたらお寄せください。

どうぞよろしく願いいたします。

以上